

私たちを育んでくれた学び舎にありがとうございます

六郷小学校
六郷東根小学校

閉校式

4月から六郷地区統合小学校「六郷小学校」としてスタートするため、六郷小学校（小松陽一校長）と六郷東根小学校（高橋智弘校長）の閉校式が、それぞれ2月27日と28日に開かれました。



六郷小学校

全校児童や保護者など約420人の皆さんが出席した閉校式は、6年生児童4人が司会進行を務める児童集会形式で行われ、在校生に六郷小での思い出をインタビューするなど、和やかな雰囲気の中進められました。小松校長、松田町長、後松教育長によるあいさつの後、全校児童が「ありがとうそして未来へ」と題した呼びかけを行い、感謝の気持ちと新生六郷小学校への抱負を元気に発表しました。

明治7年5月に開校した六郷小学校。136年の長い歴史にいったん幕を閉じますが、4月からは校舎を引き継いだ新たな六郷小学校がスタートします。



六郷東根小学校

閉校式には、全校児童や保護者、地域の方たちなど約300人の皆さんが出席しました。松田町長、高橋校長らによるあいさつの後、全校児童が「ありがとうみんなのふるさと六郷東根小学校」と題した呼びかけを行い、最後の1年となった平成21年度の出来事や六郷小130年の歴史を振り返り、たくさんの思い出と感謝の気持ちを発表しました。出席者全員で校歌を合唱し、長年受継がれてきた校旗が返納されました。

また、式典後には、4・5・6年生児童の皆さんによる太鼓演奏が披露され、力強く響くその音色に出席した皆さんからは惜しめない拍手が送られました。

明治12年4月に開校した六郷東根小学校。創立130年の節目の年に、幕を閉じることとなりますが、子どもたちは新生・六郷小学校で、新たな歴史を刻んでいきます。

平成22年度 予算 予算

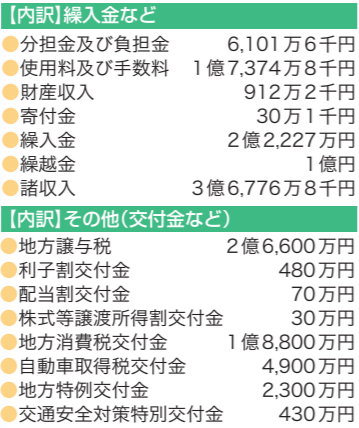
一般会計当初予算総額は
109億960万6千円

美郷町総合計画の後期基本計画初年度である平成22年度当初予算が町議会3月定例会で可決されました。

一般会計当初予算は109億960万6千円（国の臨時交付金により、3月補正予算へ前倒しした2億3,915万5千円を加えると111億4,876万1千円）で、前年度比4億6,484万3千円（4.5%）の増額となりました。

また、特別会計を合わせた予算総額は、145億4,455万3千円（前年度比4億609万6千円（2.9%）の増額となりました。

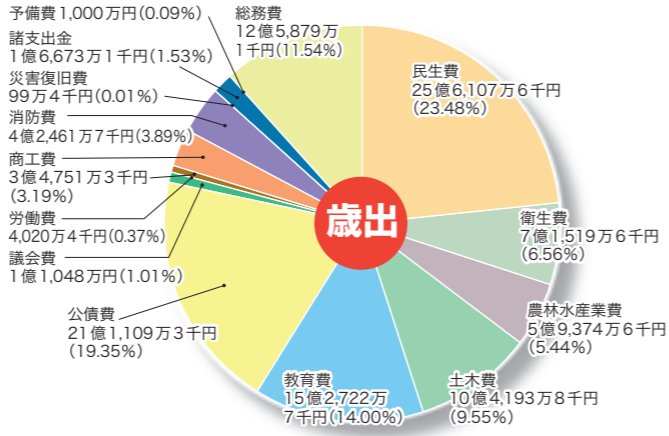
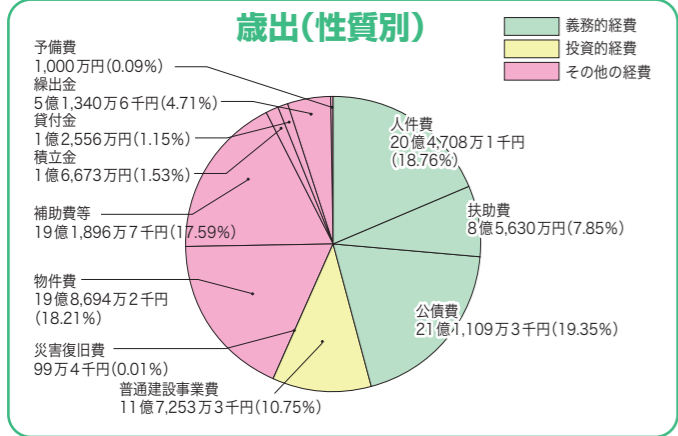
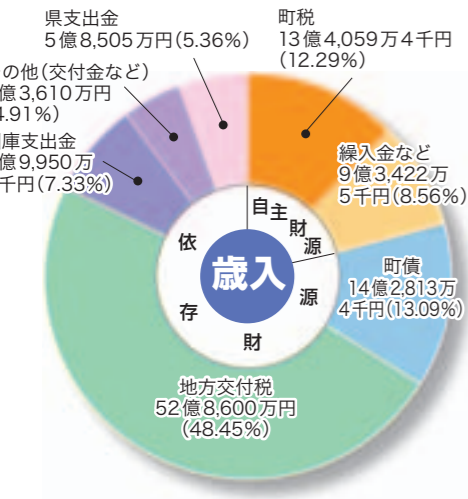
一般会計歳入



自主財源である町税をはじめとする一般財源は、公平かつ適正な課税と収納の確保に努めるとともに、不測の財政需要や制度改正等にも対応できるよう、地方交付税の一定の留保に配慮しています。

町債は、実質公債費比率の改善に向けた公債費負担適正計画を踏まえ、後年度負担の軽減に配慮するとともに、対象事業の選択にあたっては起債充当率、交付税算入の有無を考慮し、安易に財源を町債に求めないこととしています。

繰入金は、財政調整基金の取り崩しをしていますが、後年度の事業計画や財政健全化のための繰上償還を見据え、必要最小限としています。



一般会計歳出

経常経費の徹底した削減、具体的には、平成22年度決算をベースとし、さらに地球温暖化対策の観点から燃料費や光熱水費に一定の削減目標を設定するなど、経常収支比率の更なる改善に努めています。

政策経費は、まちづくり戦略プロジェクト関連、公共施設及び学校再編に係る取り組みなど、重点項目に設定し、積極的・重点的に財源を振り向けるよう配慮するとともに、町単独の普通建設事業は、国の第2次補正予算により創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用し、3月補正予算案に前倒しして計上して、この補正予算と平成22年度予算を一体として執行することにより、地域経済を可能な限り刺激し、将来の成長につながる予算としています。

平成22年度特別会計予算 ()内は前年比

総額	36億3,494万7千円 (1.6%減)
国民健康保険特別会計	26億8,226万5千円 (9.5%増)
老人保健特別会計	36万円 (71.4%減)
簡易水道事業特別会計	3億7,805万4千円 (35.4%減)
下水道事業特別会計	1億7,308万7千円 (15.3%減)
農業集落排水事業特別会計	2億1,041万9千円 (19.3%減)
後期高齢者医療特別会計	1億9,076万2千円 (1.3%減)